

過去に傷つく彼らに起きた事件

“最後の命”とは

その真相は
生きる理由になる

最後の命

柳楽優弥

矢野聖人 比留川游

内田慈 池端レイナ 土師野隆之介 板垣李光人
滝藤賢一 中嶋しゅう

監督:松本准平

原作:中村文則「最後の命」(講談社文庫)

主題歌「Snowing」Cocco(スピードスターレコーズ)

エグゼクティブプロデューサー:吉田正大 プロデューサー:中林千賀子 三宅はるえ 脚本:高橋知由 松本准平 音楽:小瀬村晶
撮影:長野泰隆 照明:児玉淳 録音:尾崎聡 美術:山本志恵 編集:鈴木理 助監督:北川博康 制作担当:星野友紀

製作:beachwalkers. 企画:フィッシュウォーキング 制作プロダクション:ブースタープロジェクト 配給・宣伝:ティ・ジョイ ©2014 beachwalkers. 2014/110分/Japan/color/1:1.85

ウォールストリート・ジャーナル「年間ベスト10ミステリー」二年連続選出“中村文則”初の映像化作品

過去に囚われた男



世界が注目する日本人作家 中村文則の原点が映画化!

過去の記憶に傷つきながら生きる三人。彼らに起きた事件。そして衝撃の真相。

悲劇を通り越した果てで見付ける希望とは

「第133回芥川賞」受賞後、アメリカで「デイヴィッド・グディス賞」を日本人初受賞。「プラム・ストーカー賞」に、スティーブ・キングと並んでノミネートされる等、世界が注目する中村文則の作品が初めて映像化された。幼少期に犯罪に巻き込まれた二人の少年。成長した彼らが再会した夜、一つの殺人が起きる。なぜ彼らは再会したのか。ラストに明らかになる“最後の命”の意味。原作者の中村文則は言う、「本当の希望は悲劇を通り越した向こうにある。」忌まわしい記憶のなかで、もがき続ける彼らが手にする希望とは。



柳 楽 優 弥 × 矢 野 聖 人 × 比 留 川 游

主人公・明瀬桂人には、映画『許されざる者』、舞台『金閣寺』などで迫真の演技が話題の柳楽優弥。そして桂人とともに犯罪に巻き込まれた冴木役には、舞台『身毒丸』などで注目される矢野聖人。二人と同級生の香里には、今最も多くの雑誌レギュラーを持つモデルの比留川游。中村文則初の映像化作品を手掛けたのは、本作が長編劇場作2作目となる新進気鋭の松本准平監督。若き才能達が集まり、原作者も絶賛の映画「最後の命」が誕生した。



事件の真相が、過去に傷つく彼らが生きる理由になる “最後の命”その意味とは

幼少期に犯罪に巻き込まれた明瀬桂人と冴木裕一。大人になった桂人は記憶に苛まれ、人と肌を重ねる事に穢れを感じるようになっていた。目的無く続けるフランス文学の翻訳作業。心を病み入院をしている同級生で恋人の香里との電話。最低限の人との関わりの中で生きる彼の元に、冴木から高校を卒業して以来の連絡が届く。そして…。二人が再会した夜、桂人の部屋で顔見知りの女性が殺された。取り調べを受ける桂人に刑事が告げる「冴木裕一は全国指名手配中の容疑者だ。」幼少期に巻き込まれた事件の時、冴木は何を感じ、何を抱えて生きてきたのか。そして何の為に桂人に会いにきたのか。穏やかな高校生活を送っていた様に見えた、あの頃の桂人、冴木、香里の三人。彼らは、ずっと心の闇を気づかれぬ様に生きていた。ラストに明かされる衝撃の真実。“最後の命”この言葉の意味を知った時、あなたは何を思うだろう。

作家として、
今深い喜びを感じています。
映画を愛する
様々な人に観て欲しい。
そう強く思いました。
原作者 中村文則



11月8日(土) 全国ロードショー

新宿三丁目駅 C4出口前マイアニック9階
新宿バルト9
03(5369)4955

東京メトロ渋谷駅13番出口正面 コチビル7-8階
ヒューマントラストシネマ渋谷
03(5468)5551

JR榎木町駅から徒歩1分コレットマール6F
横浜ブルク13
045(222)6222

JR名古屋駅太閤通より西へ徒歩2分アートビル1F
シネマスコール
052(452)6036

阪急百貨店南側 E-Maビル7階
梅田ブルク7
06(4795)7602

地下鉄御堂筋線心斎橋駅より徒歩約3分
シネマート心斎橋
06(6282)0815

JR博多シティ9階
T・ジョイ博多
092(413)5333